

## 地域人材ネット

人口減少、高齢化の中山間地域農業をどう活性化して  
いくか。

高橋 幸照 ( たかはし ゆきてる )

農事組合法人 元丈の里営農組合 代表理事



### ○ 登録者情報

所在地

三重県多気郡多気町

## 略歴

- ・1986 立梅用水土地改良区 事務局長
- ・1997 「豊かな村づくり」農林水産大臣賞受賞(ふるさと水と土保全活動)
- ・2000 三重県環境功労賞受賞(休耕田を活用した「農村のピオトープ」づくり)
- ・2003 「21世紀土地改良区創造運動大賞」受賞
- ・2005 農業農村整備事業「広報大賞」受賞(地域活動を紹介した冊子「はぐくみ・せいわ」)
- ・2005 農業土木学会「環境賞」受賞
- ・2012 地域づくり総務大臣表彰 個人表彰
- ・2021 第7回 ディスカバー農村漁村の宝に認定
- ・2021 立梅用水土地改良区退職
- ・2021 農事組合法人 元丈の里営農組合 代表理事

## 著書・論文等

## ○ 人口減少、高齢化の中山間地域農業をどう活性化していくか。

### 取組の内容

#### 【現状及び課題】

平成27年に組合員の共同の利益を増進することを目的に「農事組合法人 元丈の里営農組合」を設立し、人・農地プランの実質化を図るべく農地中間管理機構を通じ農地の集積を進め、麦、大豆、新規需要米(米粉用米)、高収益作物(白菜)などの生産を行ってきた。しかしその営農組合員の高齢化が顕著となり、農作業や高い法面の草刈り作業等に苦慮している。

#### 【活性化に向けた方針】

今後も米粉の6次産業化を継続的に進めるため、加工部に2名程度の人材確保を早急に進める。そして新規需要米を製粉し米粉とし、それに地元の野菜や果樹、薬草を乾燥、製粉し米粉に混ぜ合わせたパンケーキミックスづくりによる小麦粉代替として米粉の消費拡大を図りたい。そのため給食センターや近隣直売所での販路拡大やSNSを介し都市住民への直接消費拡大。元丈の里営農組合の関連施設「元丈の館」と連携した、レンゲ緑肥による米粉用米作りと交流を通じた消費の拡大も図っている。又、高収益作物等の生産による収益確保の観点から、九鬼産業(株)・(株)三十三総研と連携し、農地を活用した草(カノコソウ)づくりや(株)光機械製作所・三重大学と連携した赤豆(改良品種)づくりを進め、地域の特色を生かし、「食と健康づくりの里…元丈の里」として新たな農産物づくりによる地域の活性化を図っている。又、人口減少や担い手不足、獣害等多くの地域の課題を解決すべく、又、中山間地域直接支払い制度を活用し、地域農業の将来を見据え、4担い手、1集落、1交流施設が連携を図り、地域農業の将来像をデジタル化し、田園構想を具現化していきたい。



R3.9.25 元丈の里 地域農業の将来像マップ

## 実績

R3～R4スマート農業実証プロジェクト…中山間地域における農業の課題解決と未来に向かってのスマ農活用

代表機関: 三重大学

生産者: 農事組合法人元丈の里営農組合

必須参画機関: 立梅用水土地改良区、(一社)ふるさと屋

共同参画機関: 農研機構農村工学研究部門、京都先端科学大学、(株)NTTアグリテクノロジー、

(株)協和コンサルタンツ、(株)クロノステック、ベジタリア(株)

台風の巨大化や降雨の激甚化といった自然条件の変化にある中、農業用水である立梅用水を利用して流域全体で治水を実施することが求められている。また、農業従事者の高齢化により里山活動が減少することでヒトと野生鳥獣の境界線がこわれ、地域に侵入し農作物の食害が多くなっている。これの減災防災、獣害対策を目的とした監視システムを開発実証することで、地域の強靱化を図り定住を促進するものである。

## 工夫した点や苦労した点

地域の獣害を見える化

シカによる食害は近年増加しており、勢和地域でも多くの被害が発生している。これまで、防護柵や罠をシカがいそうな所に設置していたが、管理の労力や捕獲率が低かったりと負担が大きいものであった。オスシカの鳴声をマイクロホンでキャッチし生息域や動向を調査し、的確な柵の設置と捕獲に勤めている。

## ひとことPR

農業のデジタル化(農業の見える化)は、人口減少や高齢化が進む農村にあって今後、重要な役割となっていくと考えられる。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	○ 分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
○ 地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
○ 働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

### 関連ホームページ

Instagram	<a href="https://www.instagram.com/yume_kooboo">https://www.instagram.com/yume_kooboo</a>

### 連絡先

メールアドレス	e-genjyo〔アットマーク〕ma.mctv.ne.jp		
---------	-------------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。